



7月の図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

31日は月末館内整理のため休館です。

新型コロナウイルス対応について（本紙作成時点での対応）

1日（水）より順次、サービスを再開してまいります。長い間、ご不便をおかけしましたこととお詫び申し上げます。引き続き、感染拡大防止にご協力下さいますよう、お願い申し上げます。

1、2階の閲覧席は利用可能席数を減らしています。また、1階のくつろぎスペースは引き続き、閉鎖させていただきます。

なお、今後の感染状況の推移に従って、予告なくサービス内容の変更が行われる場合があります。あらかじめ、ご了解ください。

新聞・雑誌の閲覧について

新聞・雑誌の閲覧に際しましては利用前後に必ず、手指の消毒をお願いいたします。



お願い

図書館の本は多くの方が利用されています。ご家庭で図書館の本をご利用になる場合には手指の消毒（洗浄）をお願いいたします。

古文書講座、絵本の読み聞かせ、DVD 上映は当分の間、休止いたします。

貸し出し予約、未所蔵資料のリクエスト、貸出券の発行（再発行を含め）は2階カウンターで受け付けます。

パンデミック関連の本の紹介

図書館に所蔵されていますパンデミック関連の文学です。ご利用下さい。

感染列島パンデミック・イブ/吉村 達也

約10年前にその脅威が確認されたH5N1鳥インフルエンザがつかない強毒性のウイルスが変異を遂げて人を宿主としたとき、人々は多臓器不全を起こして死に至る恐怖のパンデミック（地球規模の爆発的感染）に襲われる！映画「感染列島」につながる第一のパンニック

夏の災厄/篠田 節子

20年も前から現代生活の脆さに警鐘を鳴らしていた戦慄のパンデミック・ミステリ！

火定/澤田瞳子

時は天平。藤原四兄弟をはじめ、寧楽の人々を死に至らしめた天然痘。疫病の蔓延を食い止めようとする医師たちと、偽りの神を祀り上げて混乱に乗じる者たち。生と死の狭間で繰り広げられる壮大な人間絵巻。

ペストの記憶/ダニエル デフォー

ロンドンで約10万人の死者を出したペスト大流行の詳細を、当時の公的文書や個人の記録などを基に再現した小説。伝染病の爆発的流行や都市型災害の勃発、その拡大と対策に関する貴重なドキュメント

ペスト/アルベール・カミュ

アルジェリアのオラン市で、ある朝、医師のリウーは鼠の死体をいくつか発見する。ついで原因不明の熱病者が続出、ペストの発生である。外部と遮断された孤立状態のなかで、必死に「悪」と闘う市民たちの姿を年代記風に淡々と描く

デカメロン/ボッカチオ

ペストが猖獗を極めた十四世紀フィレンツェ。恐怖が蔓延する市中から郊外に逃れた若い男女十人が、面白おかしい話で迫りくる死の影を追い払おうと、十日のあいだ代わるがわる語りあう百の物語。

コロナの時代の僕ら/パオロ ジョルダノ

コロナの時代を生きる人々ヘイタリアを代表する小説家が贈る、痛切で、誠実なエッセイ。

※2階特設コーナーでパンデミック関連の本を特集しています。